

信州大学医学部附属病院 泌尿器科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年9月1日

「尿流動態検査を用いた遺伝性トランスサイレチン型アミロイドーシス患者における下部尿路機能の検討」に関する臨床研究を実施しています

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針の規定」により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5278
研究課題名	尿流動態検査を用いた遺伝性トランスサイレチン型アミロイドーシス患者における下部尿路機能の検討
所属(診療科等)	泌尿器科学教室
研究責任者(職名)	皆川倫範(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	遺伝性トランスサイレチン型アミロイドーシスにおける下部尿路(膀胱・尿道)機能障害の分析を目的とした研究で、アミロイドーシスの診断および適切な治療、排尿管理方法の確立へ貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2003年12月1日～2021年1月31日の期間に当院へ受診した遺伝性トランスサイレチン型アミロイドーシスの患者様で、尿流導体検査を受けた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、家族歴、治療経過／尿流導体検査結果
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、患者背景と下部尿路機能の関係性について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 皆川倫範(信州大学医学部泌尿器科学教室・講師) 電話: (PHS)91543

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。